

町の考えを問う

全質問事項

田中紀吉

- 1. 移住促進のために空き家の活用を
- 2. 婚活支援の充実を

畑 豊

- 1. 子育て世代の方への取り組みについて

野原和夫

- 1. 子どもを大切にする教育環境の整備を
- 2. 災害対策について
- 3. 地球温暖化対策について

山中博子

- 1. おためし住宅「やまんなか」における移住推進状況は
- 2. 原木きのこ人工ホダ場の現状と今後は

杉田健司

- 1. 旧玉工跡地における(株)ベジテック及びフネンアクロス(株)との取り決めについて

神山俊

- 1. 小中学校の学校教育費(学用品など)の無償化を
- 2. 世界初「木の酒」について - 第一弾は当町の木材-
- 3. 子ども達に笑顔と希望を - いま会いたい人は-

小宮正

- 1. 町道都719号線の道路改良工事について

岩田鑑郎

- 1. 総合振興計画の進め方について
- 2. 新たな特産品加工施設を造る考えはないか

小島利枝

- 1. 男性用個室トイレにサンタリーボックスの設置を

一般質問とは

一般質問は、議員が町の行財政全般にわたって、執行部に対し疑問点をただしたり、政策の変更、是正、あるいは新規施策の提案などを行うことです。

ときがわ町議会では、質問は一問一答方式であり、一議員あたり質問、答弁を含めて60分以内の制限があります。今回は新型コロナウイルス感染症対策を行いながら60分以内の制限に戻して実施しました。

また、質問議員に対して執行部側から質問ができる反問権が認められています。



ウッドマン



町長 移住定住対策は町の人口減少対策として必要不可欠と考える

田中紀吉



問 空き家の実績・実情は。令和3年現在空き家は227件。平成27年に実施した実態調査では、即入居可能が129件、リフォーム等修繕で活用可能が93件。現在解体を促しているのが2件。

答 空き家になった主な理由は、居住者の死亡あるいは介護施設への入居によるものと推定される。そして空き家として放置されている理由は、「いつか使うから」「相続問題による流通の困難化」「固定資産税の住宅地特例」

問 特定空き家の指定件数は。指定はしていない。

答 指定しない理由は、特別措置法及びガイドラインで、基準が示されている。指定(決定)するのは

倒壊など、危険等の切迫性から判断する。

問 空き家所有者に対する補助金・支援金の充実・増額の考えは。

答 令和3年度に補助制度の要項を改正し条件を緩和したところ、助成金の実績が大幅に増えた。当面見直しは考えていない。

※「婚活支援の充実を」についても質問した。



町長 子育て世代の方への取り組みについて

畑 豊

問、小中学校生活が過こせるよう努める



問 コロナ禍における保育園や小中学校の対応はどのようになっているのか。

答 保育園では、遠足や夏祭り等を中止した一方で、卒・入園式等は規模を縮小して行った。また、この時期は、熱中症対策として野

外活動や運動の際にはマスクを外し、こまめな水分摂取と併せて体調管理に万全を期している。小中学校でも各種行事は規模を縮小して開催した。また、学習面では、児童生徒に一人一台配備したタブレット端末を活

用するなどして、学びを止めないよう努めている。

問 保護者等との連携はどうしているのか。

答 子供やその家族等が感染者や濃厚接触者となった時は、関係機関等に報告するとともに、子供の保護者

等に感染者の方等のプライバシーに配慮をしてお知らせをしている。

問 児童等に対する今後の対応はどうするのか。

答 児童等の放課後の居場所としてトレーニングセンターやせせらぎホールを開放している。また、保育園や小中学校生活は、成長過程で大変重要時期なので行事は可能な限り実施していく。